

●平成30年度一般会計補正予算

台風21号、24号の災害復旧に 1964万円追加し総額102億円弱に

補正予算

臨時会

10月29日に開催。補正予算1件、工事の請負契約の変更契約の締結1件が提案され、共に可決・承認された。



被災した市野瀬(上)と蜷川(下)の取水用堰の頭首工

1964万円を追加し、歳入歳出総額を101億9303万円とするもの。概要は、台風21号、24号などによる災害関連予算の追加補正。

可決(全員)

■農業用施設の災害復旧に伴う測量設計委託費
1022万円

被災した農業用施設、市野瀬、蜷川の頭首工2件と、浮鞭のヤモウジ団地の農道1件の測量設計委託費。

■修繕料 520万円

台風等により被害を受けた集会所のスピーカーやシャッター、大方球場のバックネットの修繕。

■被災農業者向け経営体育成支援事業費
71万円

台風21号により被災したハウスの被覆修繕6棟分。

■道路維持修繕料

350万円

豪雨や台風により、崩土撤去、支障木伐採などを行ってきたための追加と、今後の維持補修に備えるもの。

請負契約の変更

入野小学校改修に
860万円増額

●入野小学校改修工事(建築主体)の請負契約の変更

この工事は、山本建設(株)が工事のところ、外壁改修箇所の数増加と音楽室屋上の防水工事の追加に伴い860万円を増額するもの。

○請負金額

変更前 6910万円

変更後 7770万円

可決(全員)



被災直後のヤモウジ団地の農道(浮鞭)



外回りもすっきりきれいになった入野小学校(1月7日)